

生理生態学実習

亜寒帯魚類を対象とした増養殖実習



担当教員

生理学を語る上で切っても切り離せない存在であるホルモン。
性分化や行動、生殖、形態にまで影響を及ぼします。
魚を使った実験を通して、生命の神妙に触れてみませんか？
“食の実学”も美味しく楽しく学べます！

- 対象 : 国立大学（北海道大学を除く）および公私立大学の学部2~4年次の学生
※1年生、大学院生も応募できますが単位は認定されません。
※事前に学生教育研究災害傷害保険（学研災）と学研災付帯賠償責任保険（付帯賠責）への加入が必須です。
また、新型コロナウイルス感染時の治療費用等の補償を受けるためには、「学研災付帯学生生活総合保険（付帯学総）」への加入を推奨します。
- 日程 : 2026年3月3日(火)~6日(金)
- 集合場所 : 3月3日 9:20 JR新函館北斗駅北口
- 実習場所 : 北海道大学七飯淡水実験所
(宿泊 : 烏尻水産実験所)
- 所要経費 : 宿泊費および食費の実費 10,000円程度



実習内容

- ホルモン投与実験（生殖・形態・行動への作用）
- サケマス類の採卵・採精・人工授精・消毒
- 食の実学（出荷処理、熟成刺身比較、イクラ官能検査）



実習要項・応募書式のダウンロード、実習の最新情報、
昨年度の実習内容は以下のHPで確認してください。

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 食糧基地拠点（実習HP）
<https://www.fsc.hokudai.ac.jp/suisan-kyoten.wordpress/>



申込締切 : 2025年12月12日（金）必着

申し込みに関する問い合わせ

北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター
事務部学術協力担当
E-mail : kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp

実習内容に関する問い合わせ

北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター
七飯淡水実験所 萩原聖士（担当教員）
E-mail : shagihara@fsc.hokudai.ac.jp

※必ず所属大学の教務関係担当事務を通して申し込んでください。